

## 謝辞

国際基督教大学でこれまで質的な調査法のクラスをご担当されました、石生義人先生、大石奈々先生、近藤和美先生に感謝の意を表します。また、これまで非常勤副手としてティーチングアシスタントとして、クラスの運営に関わってこられた多くの国際基督教大学の卒業生にも感謝いたします。とりわけクラスで配布する資料のフォーマット化に多大な貢献をして頂いた有馬央容さん、本稿を構想するための議論に参加しさまざまなアイデアを提供して下さいました園田翔平さんにはひとかたならぬお世話になりました。現在、われわれが引き継いでいる授業、教授法は、一夜にして出来上がったものではなく、これまで本クラスに関わってこられた多くの方の御貢献によります。最後になりましたが、熱心な学生が居るからこそ、毎回、有意義な授業を展開することができます。感謝の念にたえません。